

**(公社)地盤工学会四国支部 地盤地震防災研究委員会 シンポジウム**  
**—四国地域における地盤の液状化特性—**

四国地域には、我が国の沖積層に共通してみられる動的問題の他、地域特有の地形や地質に起因する問題が存在します。また、喫緊の課題として南海地震などの大規模地震への対応が求められています。このような背景のもと、地盤地震防災上の諸課題、特に液状化に対して調査研究を行うとともに、最新の情報と技術を普及することを目的として、2011年6月に地盤工学会四国支部「地盤地震防災研究委員会」が設立されました。

この度、12年間にわたる委員会活動の成果を取り纏めた報告書を発刊し、シンポジウムを開催することになりました。当日は、四国内で収集された多数の調査試験データを整理・考察した結果を報告し、有識者によるパネルディスカッションを行います。

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2023年7月22日（土）13:30～17:30

場所：高松センタービル（香川県高松市寿町2-4-20）

会費：2,000円

定員：150名（先着順）

CPDポイント：3.0(予定)

**【プログラム】**

13:30～13:40 開会のあいさつ（高知大学 原忠教授，地盤地震防災研究委員会委員長）

13:40～15:10 基調講演（東京電機大学 安田進名誉教授）

15:20～16:10 委員会の活動報告（JGS 四国支部委員会委員）

16:20～17:20 パネルディスカッション

テーマ：四国地域における地盤の液状化特性と今後の地盤地震防災

パネリスト：東京電機大学 安田進名誉教授，愛媛大学 岡村未対教授

京都大学 渦岡良介教授，香川大学 山中稔教授，

徳島大学 上野勝利准教授

コーディネーター：高知大学 原忠教授

17:20～17:30 閉会のあいさつ（香川大学 山中稔教授，地盤地震防災研究委員会副委員長）

18:30～ 懇親会

場所：リーガホテルゼスト高松（香川県高松市古新町9-1）

参加費：5,000円、定員：60名（先着順）

**【申込み方法】** 下記フォームよりお申込みください。※申込み期限 2023年7月7日(金)

<https://forms.office.com/r/a6ZJfj9NyS>

**【問い合わせ先】**

高松市円行寺25番地 株式会社地研 内

(公社)地盤工学会四国支部 事務局 岡村京子

mail：k-okamura@k-chiken.com TEL：088-822-1535

